

3 i研究会第4期最終報告会プログラム

1. 大阪A AR・知育分野における新規事業創出

2. 大阪B 段階的発想法による用途探索
 ～自社技術から新事業領域を探る～

(休憩)

3. 東京A 新規事業を提案するための分析手法の検討

4. 東京B 成熟市場を活性化させるKANSEI Valueの可能性
 ～感性に訴求する時代の知財戦略の検討～

(休憩)

5. 東京C 住友化学による田中化学研究所への出資を題材とした
 知財デューデリジェンス実務の検討